

財 務 諸 表 に 対 す る 注 記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価方法

基本財産及びその他の固定資産である売買目的外の有価証券の評価方法は、時価法により行っている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価は、総平均法による原価基準により行っている。

(3) 固定資産の減価償却

減価償却の方法は、建物及び無形固定資産については定額法（旧定額法含む）により、その他の有形固定資産（美術品等資産は除く）については定率法（旧定率法含む）により行っている。有形固定資産にあつては間接法により、無形固定資産にあつては直接法により減額している。24年度においては事業の用に供した資産につき租税特別措置法第67条の5（中小企業者等の少額減価償却資産の取得価額の損金算入の特例）の規定を適用している。

減価償却の範囲は、租税特別措置法第67条の5の規定を適用するものを除き、財団会計規程53条の規定に基づき有形資産は残存簿価1円まで、無形固定資産にあつては取得価額相当額に達するまで行っている。

(4) 引当金の計上基準

退職給付引当金は坂本龍馬記念館及び埋蔵文化財センターについては、期末退職給料の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

その他の館については、平成21年度から25年度までの管理代行業務の基本協定により、退職給付金の支払が必要となる場合は、その都度高知県が退職給付金相当額を管理代行料等により支出することとなったため、引当金の計上は行っていない。

(5) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンスリース取引については、通常の賃借取引に準じた会計処理によっている。

(6) 消費税等の会計処理

税込み方式で行っている。

2 基本財産、県民文化振興基金及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産、県民文化振興基金及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産預金	437,918	499,562,082	499,636,800	363,200
投資有価証券	499,562,082	499,636,800	499,562,082	499,636,800
小 計	500,000,000	999,198,882	999,198,882	500,000,000
県民文化振興基金				
県民文化振興基金預金	447,667	10,000,000	0	10,447,667
投資有価証券	9,998,690	1,310	10,000,000	0
小 計	10,446,357	10,001,310	10,000,000	10,447,667
特定資産				
建物附属設備	1,153,176	0	288,294	864,882
事業安定特定預金	175,147,946	28,892,216	7,464,138	196,576,024
従業員福利厚生特定預金	4,350,497	10,000,376	1,021,454	13,329,419
退職給付引当預金	40,637,654	3,892,566	5,167,692	39,362,528
坂本龍馬記念館特定預金		9,650,000		9,650,000
文学館特定預金		2,550,000		2,550,000
県民文化ホール特定預金		2,686,000		2,686,000
投資有価証券	19,997,380	2,620	20,000,000	0
(事業安定特定資産)	(9,998,690)	(1,310)	(10,000,000)	(0)

(従業員福利厚生特定資産)	(9,998,690)	(1,310)	(10,000,000)	(0)
小計	241,286,653	57,673,778	33,941,578	265,018,853
合計	751,733,010	1,066,873,970	1,043,140,460	775,466,520

3 基本財産、県民文化振興基金及び特定資産の財源等の内訳

基本財産、県民文化振興基金及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
基本財産預金	363,200	(0)	(363,200)	(0)
投資有価証券	499,636,800	(0)	(499,636,800)	(0)
小計	500,000,000	(0)	(500,000,000)	(0)
県民文化振興基金				
県民文化振興基金預金	10,447,667	(0)	(10,447,667)	(0)
小計	10,447,667	(0)	(10,447,667)	(0)
特定資産				
建物附属設備	864,882	(0)	(864,882)	(0)
事業安定特定預金	196,576,024	(0)	(0)	(196,576,024)
従業員福利厚生特定預金	13,329,419	(0)	(0)	(13,329,419)
退職給付引当預金	39,362,528	(0)	(0)	(39,362,528)
坂本龍馬記念館特定預金	9,650,000	(0)	(0)	(9,650,000)
文学館特定預金	2,550,000	(0)	(0)	(2,550,000)
県民文化ホール特定預金	2,686,000	(0)	(0)	(2,686,000)
小計	265,018,853	(0)	(864,882)	(264,153,971)
合計	775,466,520	(0)	(511,312,549)	(264,153,971)

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高（直接法により減価償却を行っている場合）

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額(累計)	減価償却累計額	当期末残高
無形固定資産	14,208,180	9,265,447	4,942,733
繰延資産	7,397,250	2,644,433	4,752,817
合計	21,605,430	11,909,880	9,695,550